河辺林通信

建部北町の森から

2019年 5月号 No.253

↑ひっそりと可憐に咲くウラゲエンコウカエデ

新年度 会員募集始まってます！

新しい事を始めるのにちょうどよい季節がやってきましたね！遊林会では、2019年度会員の募集が始まっています。

支援してくださる方が増えていけば、遊林会はより幅広く、たくさんの方に自然の楽しみ方や豊かな自然を届けることができます！まだ会員でない方は、ぜひこの機会に、そしてすでに会員の方も、新年度になりましたので、継続申込みをお願いします。もちろん、複数種別の会員になることもできます。

また会員の皆様には、6月8日（土）に総会があります。案内をお届けしますので、よろしくお願いします。

NPO法人遊林会 会員のしくみ

	役割	会費	申込方法
ボランティア会員	活動日へ参加し 里山保全活動を行う	なし	直接活動日にお越しください
正会員	総会(毎年6月)へ参加し 会の意思決定を行う	年会費 2,000円	申込み書の提出 又はHP入会フォームから
賛助会員	会への賛助を行う 総会で意見をする	年会費 1口1,000円	

第二土曜日 観察会

久しぶりの観察会は「花見」がテーマ。

奈良時代から始まった花見は、今流行りの万葉集でみると、ウメやモモが主流だったのがわかります。桜が主流になったのは、平安時代初期に編纂された『古今和歌集』で確認できました。他にも、兼好法師の『徒然草』には、花見の楽しみ方は「静かに風流を感じるのは都会人」で、「騒ぐのは田舎者」と書かれていました。花見の歴史を学んだ後は森の中で見られる満開の花で花見をしました。

↑満開のスミレで花見

↑橋の下に咲くスミレ

アオキやユキヤナギ、オオイヌノフグリやタチツボスミレ。普段は気にもしない花ではありますが、満開と聞くと「お～、たしかに」といった感想があがりました。

また、今回見るそれぞれの花に関するクイズを用意しました。あまり知られていないことや、「ツバキの花には香がない」など、実際に言われている花の特徴を知りながら花見をしました。

「ツバキの花はちょっと匂いがする」と言っていた子もいたので、実際にかいでみると違うようです。

最後は2月から始まった萌芽更新作業の場所を見ました。実際に萌芽しているのかを見てみたのですが、「あっ！ここに出てる！」「やった～！」と小さな芽を見つけてみんなで喜びました！

まだまだ萌芽した木が少ないですが、これからどんどん成長していってほしいです。

↑ユキヤナギ（7分咲き）

↑萌芽更新の確認中

●4月の作業だより

第2土曜日（4月13日）30人

①萌芽更新班

徐々に萌芽更新が始まっているため、残りの木の伐採を急いでしました。6本中5本とハイペースで伐倒から後処理まで丁寧にできました。

② 菌うち班

萌芽更新作業で出来たほだぎに、しいたけの菌を打ちました。

穴を開けて菌を打ってと大変な作業ですが、参加してくれた小学生達ががんばってくれたので、約1600個の菌を打つことが出来ました。

③食事班

混ぜごはんに味噌汁、焼き豆腐やそうめんサラダなどなど、手間暇かかったおいしいごはんでした。

木ままクラブ（4月4日）

梵釈寺での活動でした。

倒木の玉切りと薪割り、元田んぼのササ刈りをしました。カスミサンショウウオの卵塊が見つかりました。

木ままクラブ（4月18日）

萌芽更新最後の1本を伐りました。

交流広場奥の倒木の処理と、エビネの保全をしました。また、周囲の落枝を整理しました。

第4水曜日（4月24日）

雨だったため薪割りをしました。

萌芽更新作業でたくさん薪ができたので、置く場所を作るのが大変でした。また、キャンプで使用する薪も作りました。

5月の活動日

5／11（土）	林床整備
5／16（木）	林床整備 薪割り
5／22（水）	木まま テント修復
5／30（木）	梵釈寺

朝 9:00～（遅刻可）
第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います

第36回 室内楽コンサートのお知らせ

年2回行っています、河辺いきものの森「室内楽コンサート」ですが、今年は6月22日（土）に開催いたします。

第36回の今回は、午前の部に河辺いきものの森初公演のレーヴ・パピヨンの皆様、夕暮れの部には、お馴染み日本センチュリー交響楽団の皆様に演奏していただきます。

素晴らしい演奏と、新緑が落ち着きしっとりとした6月の森をご一緒にお楽しみください。

只今、ご予約受付中です。
詳しいチラシは、東近江市支所や図書館、コミュニティセンター、ネイチャーセンター、遊林会HPでもご覧いただけます！

谷口隆雄さんの水彩画ワークショップ

4／16～5／12まで建部日吉町在住の谷口隆雄さんと谷口さんの水彩画教室の生徒さん達による「暮らしの水彩画」作品展を開催しています。

期間中の4／25には、谷口さんのワークショップを行い、午前・午後合わせて18名の方がご参加くださいました。今回は森の『切り株』をテーマにし、とても優しい色合いの素敵な水彩画を描かれていました。

谷口さんのご指導のお陰で、良い作品が出来たと皆さん喜ばれていました。

ボランティアメンバー募集！

遊林会は毎月ボランティアを募って、河辺いきものの森の保全活動をしています。あなたも森のスタッフと一緒に、汗を流しに来ませんか？

作業だけでなく、観察会や美味しいお昼ご飯が待っています！詳しくは遊林会事務局までお問い合わせください。

ボランティアだけでなく
新規会員さんも募集中です！

編集後記

細川ガラシャの辞世の句に「散りぬべき　時知りてこそ　世の中の　花も花なれ　人も人なれ 」というのがあります。「桜も人も散り際をわきまえているからこそ美しい」というのが見て取れます。満開の桜で花見をするのもいいですが、散っていく花びらを静かに見ながら風情を感じたいです。満開の桜も散り際の桜もどちらも同じ桜。両方楽しめる人間になりたいです。（望月）

［発行者］
特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事　井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電　話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp